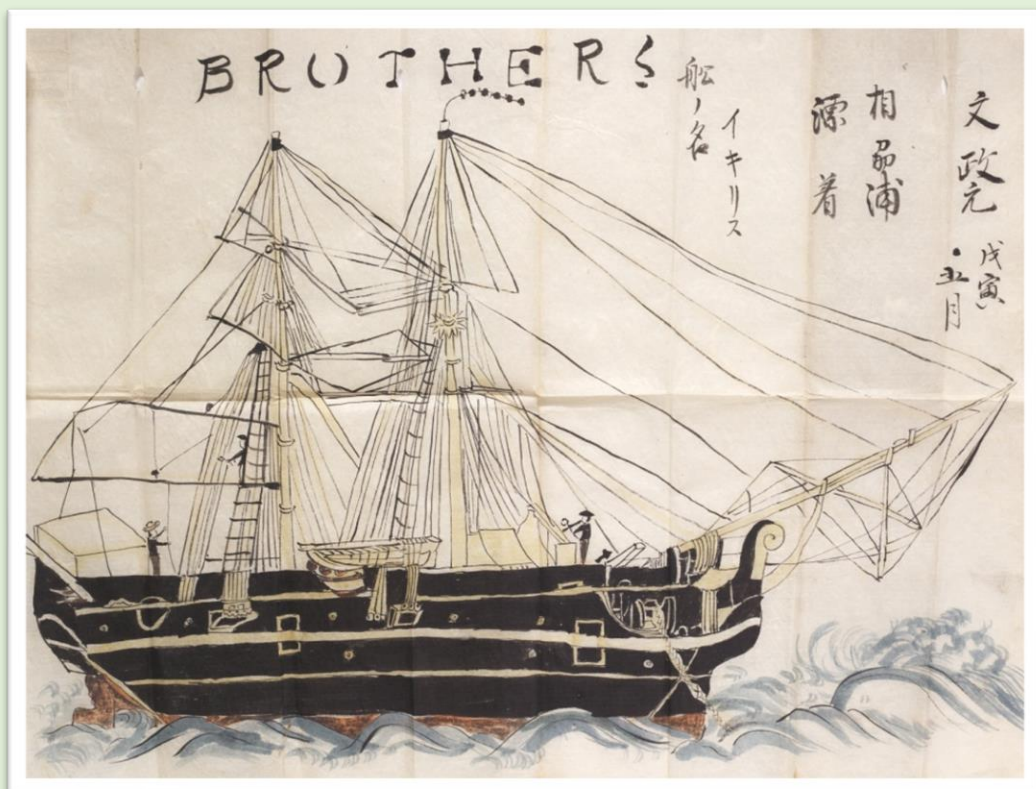


加藤史夫家文書

沼田藩主土岐^{と き}家の家臣だった加藩家に伝来した文書群です。養子・婚姻などの関係からか、他の土岐家家臣に関する文書も含まれており、土岐家時代の沼田藩の藩政や家臣団の様子を知る上で重要な文書群です。

中でも兵学、礼法、海防に関する文書・絵図、国文学・国学の書籍などが多く残ることが注目されます。沼田藩の甲州流^{こうしゅうりゅう}兵学の師範片岡氏が描いた城絵図、嘉永期^{かえいき}の海防（湾岸警備）の業務に関する資料、嘉永期に武芸掛（係）を勤めた渡辺氏が作成した武術用具の雛形など、重要な史料が数多く含まれています。



No.816-1 「〔絵図〕（相州浦漂着イギリス船ノ名 BROTHERS）」
文政元年(1818)に相模国の海岸に現れたイギリス船を描いた絵図。